

行政事務

企画調整部 復興・総合計画課

平成25年度採用

わたしを表すKEY WORD _____

#青森県出身

高校まで青森県で過ごし、大学進学を機に福島で暮らしはじめました。福島の人へのあたたかさが好きになり、福島での就職を決めました。年に数回帰省する度に、福島と青森、それぞれの良さを実感しています。

#寿司会

県庁内の女子数名でお寿司屋さんをめぐる「寿司会」を不定期開催しています！日頃の頑張りを労い、おいしいお寿司を楽しむ時間は格別です。私の大切なリフレッシュ方法です。

#趣味：ドラマ鑑賞

#日帰り温泉めぐり中

#飲み会参加率高め



私は

福島で過ごす穏やかな時間が

が好き！

[職歴]

H25～ 県北保健福祉事務所
総務企画部 総務企画課
H26～ 県北保健福祉事務所 健康福祉部
保健福祉課 児童家庭支援チーム

H28～ 総務部 秘書課
R2～ 企画調整部 復興・総合計画課

県民の皆さんと一緒に福島の未来を創る仕事です

福島県総合計画の周知・広報を担当しています。総合計画とは、自治体が目指す将来の姿や将来像の実現に向けて取り組む主要な施策をまとめた計画です。県内外の学校等に伺って、福島の未来を一緒に考える出前講座を実施しています。人前で話すことは得意ではありませんでしたが、複数回講師を務めるうちに、焦らず自分のペースで話すことができるようになりました。子どもたちから「福島の良いところに気付くことができた」「福島のこと好きになった」などの声をもらった時、とても嬉しく感じます。

県職員を目指した理由

ちょうど二十歳の時に東日本大震災を経験しました。今後の進路を考え始めた時、福島に縁ができたからには何か復興のためにできることをしたいと思い、幅広い分野で県民の皆さんを支えることができる福島県職員を志望するようになりました。



↑ 小学校での出前講座の様子

とある一日のスケジュール

8:30	始業 メールチェック・返信
10:00	係内での打合せ
11:00	出前講座の会場に向け 出発
12:00	昼休み（出張先で人気 のお店でランチ）

13:00	会場到着・出前講座開 始
14:30	出前講座終了、県庁へ
15:30	県庁到着 出張の報告書作成
17:15	終業

休暇制度を有効活用できたエピソード

昨年（令和5年）の11月に年休を連続で取得して沖縄で結婚式を挙げました。両家親族のみの小さな式でしたが、家族旅行も兼ねてゆっくり過ごすことができ、忘れられない思い出になりました。

**今までの県職員の業務の中で、印象に残った経験**

↑ 総合計画のPRでイベントに参加

令和2～3年度に総合計画の策定に携わりました。約10年に1回の滅多にない機会です。総合計画は行政計画ですが、県民の皆さんにとっても分かりやすく、共有できるものでなければ意味がありません。県庁内での部局横断的な調整や、文章の校正など、大変な作業も多くありましたが、県民の皆さんとの対話を重ねながら、チームで一丸となつて作りあげることができました。

受験者へメッセージ

公務員＝ルーティンワークのイメージを持っている方もいるかもしれませんが、実際は自分の裁量で工夫したり、職場内でアイデアを出しあったりしながらどんどん仕事のやり方を変えていくことも多いです。変化や新しいことへの挑戦は大変ですが、チームで協力しながらアイデアを形にしていくことは楽しく、またやりがいも感じます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！